

# ワーキング・サバイバーズ・フォーラム

## ～社会とつながる～



3月に東日本を襲った震災を機に、私達をとりまく経済・生活環境は大きく変わりつつあります。今、私達に求められていることは何か? こうした時だからこそ互いに助け合い、支えあっていく社会づくりを提言していきたいと考えます。

がん体験者、ご家族、企業、医療従事者、それぞれの立場でどう行動すべきか一緒に考えませんか?

日時: 2011年 6月 19日(日)

開場: 16時00分(開場 15:30)

場所: フォーシーズンズホテル椿山荘東京 東京都文京区 関口 2-10-8

参加費  
2,500円

### お申込み方法・お申込み先

チケットは、イープラスで購入可能です。

<http://eplus.jp> 同サイトで ▼  
「ワーキング サバイバーズ フォーラム」  
で検索してください。

出演者:  
第一部の主な出演者



鳥越 俊太郎

ジャーナリスト。1940年、福岡県生まれ。京都大学文学部卒業後、毎日新聞社へ入社。社会部、外信部(テヘラン特派員)、サンデー毎日編集部勤務を経て、サンデー毎日編集長に就任。毎日新聞社退社後、ニュースキャスター、コメンテーターとして多くの報道番組に出演。また、2005年に直腸がんを患い手術を受ける。2007年に肺、2009年には肝臓への転移が見つかり、それぞれ再手術を受けた後も、様々な活動を精力的に行っている。

「桶川女子大生ストーカー殺人事件」の報道で日本記者クラブ賞、警察の裏金報道でギャラクシー大賞を受賞。最近では平成23年3月「鳥越俊太郎のエンディングノート葬送曲はショパンでよろしく」を出版、また6月20日には講談社より「がん患者」出版予定 など著書多数

### 関原 健夫

昭和44年京大法学部卒、(株)日本興業銀行取締役、みずほ信託銀行(株)副社長。JIS&T(株)社長を経て、現在楽天銀行(株)取締役、日本プラスト(株)他数社の社外監査役。1984年NYで大腸がん手術、以降6年で5回の肝転移・肺転移手術。1996年心臓バイパス手術以降数回のステント挿入治療。闘病記「がん六回 人生全快」(講談社文庫)が09年12月「NHKスペシャル-働き盛りのがん」ドキュメンタリーとしてドラマ化。日本対がん協会常務理事、中央社会保険医療協議会委員、がん連携拠点病院指定に関する検討会委員、高度医療評価会議委員、(元)がん対策推進協議会委員を務める。

### 内田 まり子

茨城県水戸市在住 主婦。「Quality of Life」主宰。乳がんにより2007年9月左乳房切除。既販のパッド類に違和感を持ち手術の翌月から試作を始める。今迄の経験を活かして素材や嵩と重さに着目しパル入りパッドを開発。同じ悩みを持つ友人にも好評で、日常生活や仕事をする上でも既販のパッドには無い使い良さと喜びを見た事から商品化を決意、セシールに依頼し商品化を叶える。現在も「Quality of Life」を目指し次なる製品を開発中。

### 武田 雅子

株式会社クレディセゾン人事部長。1989年西武クレジット(現クレディセゾン)入社。吉祥寺パルコをはじめ、東京、関西などのセゾンカウンターでショップマスター業務を経験の後、2000年本社営業推進部にて現場の教育などを担当。2004年人事部人材開発課長を兼務の最中に乳がんを告知される。入院手術の後、業務を継続しながら、放射線治療とホルモン治療を経験。

2008年人事部長に就任。社員の健康管理も人事戦略の一つと捉え、個を活かし、社員が働き続けるための施策を展開している。

### 桜井 なおみ

一般社団法人CSRプロジェクト理事、NPO法人HOPEプロジェクト理事長、キャンサー・ソリューションズ株式会社社長。2004年夏、30代でがんの診断を受ける。その後、自らのがん体験や社会スキルを活かし、2006年より子育て世代/小児・若年性がん患者支援の会を始動。設立1年後を契機にNPO法人化。自らのがん体験、就労体験をもとに働き世代のがん患者支援の必要性を感じ、2007年に東京大学医療政策人材養成講座に参加。

筆頭研究者として「がん患者の就労・雇用支援に関する提言」を発表、最優秀賞とDREAM賞を受賞。産業カウンセラー。他、2008年人間力大賞会頭特別賞受賞、2007年度エイボンHellow Tomorrow受賞。サバイバーシップの啓発・普及を目指して奔走中。

# ワーキング・サバイバーズ・フォーラム ～社会とつながる～

日時：2011年 **6月19日(日)** 開場：**16時00分** (開場 15:30)

## ■【第一部】 16:00～18:10 (開場 15:30より) / 4F「アンフィシアター」

16:00～16:20 基調講演	CSRプロジェクトの目的、今後の活動 CSRプロジェクト 理事 桜井 なおみ
16:20～17:00 特別講演	社会の中で<生きる意味> ジャーナリスト 鳥越 俊太郎
17:00～17:20	休憩
17:20～18:10 パネルディスカッション	社会とつながる<今、私達に何ができるのか?> 総合司会：CSRプロジェクト 理事 桜井 なおみ パネリスト：ジャーナリスト 鳥越 俊太郎 公益財団法人 日本対がん協会常務理事 関原 健夫 「Quality of Life」主宰 内田 まり子 ㈱クレディセゾン 人事部長 / CSRプロジェクト 理事 武田 雅子

※18:10-18:30 休憩<交流会会場へ移動>

## ■【第二部】 交流会+ホテルの夕べ：18:30～20:00 (軽食) / 4F「ギンコウルーム」

18:30-20:00 交流会 (立食ビュッフェ)	オープニング・リマックス 公益財団法人 日本対がん協会常務理事 関原 健夫 + 交流会 (ホテルの夕べ)
---------------------------------	---

【問合せ先】一般社団法人CSRプロジェクト

<http://www.workingsurvivors.org> mail: [info@workingsurvivors.org](mailto:info@workingsurvivors.org)

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-6-8 中央自動車ビル 7F 電話：03-5684-1925 ファックス：03-5684-1926



### Access Map

## フォーシーズンズホテル椿山荘 東京

〒112-8667 東京都文京区関口 2-10-8

### ■交通のご案内 (最寄り駅から)

電車で

地下鉄有楽町線「江戸川橋駅」1a番出口より徒歩 約10分

JR山手線「目白駅」川村学園前より都バス白61系「新宿駅西口行き」にご乗車いただき「椿山荘前」下車 (約15分)

最寄駅からタクシーで

目白駅、池袋駅、高田馬場駅、飯田橋駅、茗荷谷駅、東西線早稲田駅より約15分  
料金目安：目白駅より約900円、飯田橋駅、池袋駅、高田馬場駅より1000円強

協賛：**cecile** 株式会社セシール / フォーシーズンズホテル椿山荘東京

後援：公益財団法人 日本対がん協会 / (株)リロ・フィナンシャル・ソリューションズ